

Title: 「いっちきちもんちきち」



Lines of sight

～それぞれのアジアへの視線～



小原 咲乃
私の帰りをいつまでも待っていて下さい。
寝ても覚めてもあなたの事しか考えられません。
心から愛しています。
愛しの・・・納豆サマ。

● 最近のエントリー

- ☑ [馬よ、晴天なれ。](#)
(2008.08.29)
- ☑ [1987～ゆかいな仲間達～](#)
(2008.08.29)
- ☑ [今日の運動はハレ。・PART2](#)
(2008.08.21)
- ☑ [曇の中の自転車コギ](#)
(2008.08.08)

● アーカイブ

- ☑ [2009年03月](#)
- ☑ [2008年12月](#)
- ☑ [2008年10月](#)
- ☑ [2008年09月](#)
- ☑ [2008年08月](#)
- ☑ [2008年07月](#)
- ☑ [2008年06月](#)
- ☑ [2008年05月](#)
- ☑ [2008年04月](#)
- ☑ [2008年03月](#)

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

RSS 2.0

いっちきちもんちきち > 2008年08月 アーカイブ

08.08.29

馬よ、晴天なれ。

[Tweet](#)[Check](#)

マレーシア。
私がフリー期間で選んだ国。

約7年という月日をこの国で過ごして。
でも7年間。
ずっと“安全”という囲いの中で生活してた。



私の知らないマレーシア。
それもこの3週間で見えてくればいいな。なんて。



1987～ゆかいな仲間達～

[Tweet](#)

[Check](#)



唯一のタメ。女3人。
FW始まって。
なんか前よりも話す時間が増えて。
3人でいるとなんかうるざい気がするけど。笑
いつも笑顔がいっぱいで。
だいすきで。

カテゴリ:

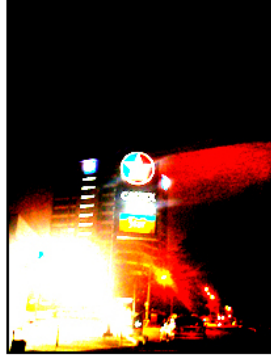
08.08.21

今日の運勢はハシ。・PART2

[Tweet](#)

[Check](#)





HELLO HELLO HELLO HELLO

AH.....WATS THAT

NEVER KNOWN

CANT BE..

BUT LOVE

カテゴリ :

post by 小原 咲乃 | 日時: 2008.08.21 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[いっちょちもんちちち > 2008年08月 アーカイブ](#)

08.08.08

霧の中の自転車コギ

[Tweet](#)

[Check](#)



興坪

撮影はすごく大変だった。

燃えきれなかった感じ。

はっきり言って、お金の貰えないバイトで時間がつぶれて。

興坪の人たちは日本人があんまりすぎじゃないみたい。

声かけては断られて。

無視されて。

威嚇されて。

めちゃショックだった。

足の裏にできた大量のめまはいつのまにかつぶれて。

でもなんか悔しいから歩いて隣り村まで行って。

反応は一緒。

悔しくて悔しくて。

なんで日本人ってだけでそんな冷たい態度取られるんだらう。

複雑な気持ちでの帰。

ストレスからか体中に発疹が・・・。

もういやだよ。。

なんて言ってるらない。

がんばんなきゃ！！



カテゴリ：

post by 小原 咲乃 | 日時: 2008.08.08 | [パーマリンク](#) | [コメント \(4\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[いっちきちもんちきち](#) > 2008年08月 アーカイブ

THE 小ほーむすてい

[Tweet](#)

[Check](#)



カレは、私が泊まっていた旅館の息子さん。

“喜太郎”サン。

若干4歳にして、20を操れるという・・・。





そして、お世話になった林さん夫婦。(←リンさんじゃなくて、はやしさんね！)

林さんは、ヒマラヤで電気を使える様にされた方で、他にも様々なトコロで活躍された方です。

7年前に旅館を建て、たくさんの方が来て桂林の風景に魅せられて。

それがとてもうれしい、と話してくれました。

お昼・夜と一緒にご飯食べさせていただき。

1週間弱、お世話になりました。

カテゴリ:

post by 小原 咲乃 | 日時: 2008.08.08 | [バーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[いっちきちもんちきち](#) > 2008年08月 アーカイブ

ミチへの遠出

[Tweet](#)

[Check](#)



桂林からバスを乗り継いで着いたのは、“興坪”



このパシヨ。
すごくわくわくして楽しみで。

これから何が起きるのか。何があるのか。

この時は、何も知る由もない。

カテゴリ：

post by 小原 咲乃 | 日時: 2008.08.08 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

Copyright 2008 All rights reserved NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

powered by OLYMPUS